

結いネットそげい地域づくり講演会

知勇の生涯と人間性にスポット当て



講師を務めた村上達男さん

令和4年度結いネットそげい地域づくり講演会は3月4日、「郷土の歌人・教育者 菊池知勇」をテーマに曾慶地区センター多目的ホールで開催されました。講師は奥玉市民センター所長の村上達男さん。地域内外から定員の50人を超える参加者が訪れ、大船渡市から「ぬほりの会」の会員の方も足を運んでいただきました。

菊池知勇は曾慶生まれの歌人で若山牧水とも親交があり、創刊した短歌誌「ぬほり」は96年経った現在もお発刊され続けられています。また、綴方教育文章表現指導にも尽力し、歌人と教育者の両面で活躍しました。

講演の中で村上さんは、知勇の系譜や幼少期の頃から晩年にかけて生涯の各年代で詠んだ短歌も紹介。知勇のあふれる才能や人間性に触れる貴重な機会となりました。

村上さんは講演の最後に、知勇の生まれ故郷として、知勇の顕彰を進めていくための事業提案などもしていただきました。知勇がより身近に感じられた講演となりました。



講演会には50名を超える来場がありました

●あなたと市民センターをつなぐ情報紙

そげっば通信

3月

曾慶市民センター
曾慶字神蔭32-1
☎ 0191-75-2244
FAX 0191-34-6630
Email: info@yuinet-sogei.com

結いネットそげい第3回理事会を開催

市道大東千厩線と道の駅整備の現状について説明



3月17日、結いネットそげいの第3回理事会を開催し、各チームのリーダー等から令和4年度の活動報告や5年度の事業計画や予算案等を報告いただきました。また、今年度からの指定管理に伴い、曾慶市民センターの令和4年度事業報告と5年度の市民センター運営方針や事業計画等を説明し理解をいただきました。今後、予算等の調整や事業計画の詳細を詰めて5年度第1回理事会を経て総会に諮ります。

《今後の予定》

- ・令和5年度第1回理事会…5月8日(月)
- ・令和5年度総会…5月19日(金)

①市道大東千厩線の状況について

幅員5mの一車線道路として進めることを地権者には説明、5年度から測量設計に入ること

②「道の駅」整備状況と「(仮称)大東みらいづくり協議会」の設立について

・新しい道の駅は現在渋民の国道343号沿いに敷地造成工事を行っており、建物は今年秋から着工し令和6年秋の完成予定であること。

・協議会は今後設立する運営会社(株式会社)の外郭団体であり、道の駅と連携して組織づくりや商品開発等を行い大東地域の課題解決を図っていくこと

・協議会には事務局員として2~3名を雇用予定であり、

その一人として新しく着任した地域おこし協力隊(竹谷さん)が就任すること。



新たな「道の駅」の完成予想図

第9回そげっばのひなまつり 多彩な手芸作品が会場を彩る



「手まりの会」主催（曾慶市民センター共催）による「第9回そげっばのひなまつり」が3月3日～5日の3日間にわたり曾慶地区センターを会場に開催され、300人を超える来場者が訪れました。昨年引き続き新型コロナウイルス感染症の感染拡大がまだ収束をみせていないことから、制作体験はなしとし、展示のみとしました。来場者は会場の和室に入るとすぐ目に飛び込んでくるたくさん吊し雛に「わあ！」と歓声を上げたり、

一つひとつの作品に目をこらしながら鑑賞していました。また、会員から作り方を聞いたりの姿も見受けられました。他地区から訪れた女性は「曾慶の作品は完成度が高い作品ばかりでも見応えがある」と話していたほか、「とても笑顔になる作品ばかりでした」「皆さんの努力が見れて感動した」などとたくさん感想が寄せられていました。



会場に入ると真っ先に目に入る見事な吊し雛



どうやって作ったの？と思うほど精緻な梅の花



千支の兎もたくさん
のバリエーションが
展示されました



大成功を喜ぶ「手まりの会」の皆さん



受付付近の桜の木には感想を書いた花びらがいっぱい咲きました

11月に引き続き住田町から出店した大判焼きも大好評



曾慶市民センターのリーフレット をリニューアルしました。

平成6年の建築当時のものしかなかった曾慶地区センターのリーフレットですが、指定管理を機会にリニューアルしました。施設案内だけでなく、曾慶地区や結いネットそげいについてもコンパクトにまとめてあります。今後、Facebookやホームページ等と併せて情報発信に役立てていきます。今回全戸配布をしましたが、もっと必要な方は曾慶市民センターまでお申し出ください。



お天のせ

大東中学校の閉校式が 行われました

4月から大東中、大原中、興田中が統合し新生大東中になることに伴う大東中学校の閉校式が3月12日、同校体育館で行われ、66年の歴史に幕を閉じました。新生大東中学校の開校式は4月8日に行われます。



佐々木校長から小菅教育長に校旗の返納

4月から「渋民出張所」は 月・木曜日だけの開所となります

◎曾慶市民センターに併設されている「渋民出張所」は4月から月・木曜日だけの開所となります。戸籍や住民票、諸証明等の手続きをされる方は営業日にご注意ください。なお、支所等への文書送付や收受についてはこれまでどおり受付できますのでご利用ください。(休日や祝日は開所しません)
※開所時間は午前 9:00~11:30 午後 12:30~16:00
《各出張所の開所日》

区分	月	火	水	木	金
摺沢出張所	○	○	○	休	○
興田出張所	休	○	休	○	○
猿沢出張所	○	休	○	○	休
渋民出張所	○	休	休	○	休

渋民出張所の主査兼市民センター引継職員の千葉尚さんが4月から大東支所地域振興課へ異動になります。2年間本当にお世話になりました。メッセージをいただきましたのでご紹介します。

***** ごあいさつ *****

コロナ禍などで環境が大きく変わってきている中、これまでと変わらず活動されている結いネットそげいや地域の多くの皆さんを拝見し、素晴らしい地域づくりをされていると感じております。皆さんの温かい人柄に触れ、多くの行事や事業に関わらせていただき、充実した日々を送ることができました。大変お世話になり、ありがとうございました。

千葉 尚

農機バンク

* 農業機械 “など”
ほしい人といらない人の情報交換コーナー*



《売りたい》

- ①オート播種機(苗箱) ②ラクター(クボタ) ③粳精米機(丸七製作所/M2/原動機なし) ④米選機(サタケ/デジタル計量器付/GPA330/100V) ⑤ハーベスタ(ヤンマー) ⑥金網製トレイ(サイズ120×60×3cm) ⑦ディスクハロー(180cm巾) ⑧コンプレッサー(日立200V) ⑨井戸ポンプ(テラダ製・新品) ⑩耕運機のタイヤ2本(6-12/1本新品/1本サイド亀裂有) ⑪動力散布機(イセキ/タンク20L) ⑫電動芝刈機(ナショナル/100V/EY2272) ⑬田植え機(6条/クボタ/ロータリー爪) ⑭田植え機(2条/歩行形/クボタ) ⑮ハーベスタ(結束機付/イセキ/ディーゼル/セル付) ⑯バインダー(ヤンマー/YB25/タイヤ良) ⑰杭打ち穴あけ機(経約10cm) ⑱ハロー(クボタ/2m/HMT2010BK A/24馬力に使用) ⑲餅つき機(フジコトレーディング/MT-330/3升用/未使用) ⑳ブロードキャスター(2年使用/アグリテック/MBC200P)

《買いたい》

- ①小型トラクター ②動力噴霧機 ③管理機
- ※写真入りの最新情報は市民センターで閲覧できます。

そげいびと

⑪ 藤原祐美さん(70) ~曾慶字後沢~



民生・児童委員として
3期9年務める

昨年11月まで民生・児童委員として3期9年務められた藤原祐美さんのお宅にお邪魔してきました。祐美さんのお宅に入ると、壁いっぱい貼られた色とりどりのパッチワークの壁掛けや吊し雛、ぬいぐるみなどの鮮やかな手芸作品の数々に圧倒されます。

民生・児童委員を引き受けたきっかけは、在宅介護で福祉のお世話になっていたお義母さんが亡くなってから「自分も何か地域のために役に立ちたい」との思いから。大変なこともありましたが、「やらなければ知らなかつたことも多かったかな」と振り返ります。委員を退任した今でも、「あの人は元気であるかな」と気にかけています。

子供の頃から縫い物が好きだったという祐美さんは構造を知りたくて洋服をばらしてしまったというエピソードも話してくれました。高校を卒業し

て、東京にあるオーダーメイドの縫製会社に就職するも、都会の空気が肌に合わず2年ほどで退社しUターン。地元大原の縫製会社に就職し32年間勤め上げました。同い年の幸男さんとは22歳のときに結婚し、1男1女を授かり、お孫さんも3人います。今も現役で建設会社で働く幸男さんの健康を気遣いながらも「家のことはできるだけ自分がやらないと夫に申し訳ない」とこれから迎える忙しい季節に思いを巡らしています。

冬場の手芸を楽しむに
農作業も頑張れます

ご近所でも「とにかくいつも動いて何かやっている人」と評判の祐美さんですが、「一番好きな季節は冬。好きな手芸に没頭できるから」ときっぱり。お義母さんが入院中に病院で付き添いしながら縫い上げたという見事なパッチワークも見せていただきました。「家の中で針仕事をしているときがいちばん幸せ」と目を輝かせ、それまでは手芸は封印し農作業などに精を出すのですが、これから咲き始める草花の手入れは楽しみのひとつ。「やっぱり私はゆっくりと時間が流れる田舎の方が好き。あと何年できるかわからないが、好きなことはできる限り続けたい」と話す祐美さんは何にでも前向き。地域の人たちとの交流も楽しみながら、曾慶暮らしを満喫しているようです。

曾慶の人口と世帯数

令和5年3月1日現在

行政区	世帯数	男	女	合計
1区	27	37	27	64
2区	69	97	93	190
3区	54	68	79	147
4区	49	67	75	142
5区	65	78	72	150
6区	40	64	59	123
7区	28	43	41	84
13区	33	49	43	92
こはぎ荘	46	17	29	46
合計	411	520	518	1038
前月比	△2	△4	△2	△6



曾慶百景
安全寺(あんぜんじ)

曹洞宗梅松山安全寺は、応永13年(1406)に黒石村の正法寺八世嶺休良鷲禅師により開山されたと云われています。開山禅師は学徳が高く禅の奥義を極めた高僧であったと云われています。

当時の寺院は現在地より500メートルほど奥にあったとされていますが、火災により現在の場所に再建されました。山深く静寂なこの開山地は修行の場にふさわしく、七堂伽藍のそろった禅林としては地方として初めてだと言われていました。